

いわて純情野菜市況速報

令和6年11月9日 (土) 天候 晴れ

9.6 °C(8時現在)

JA全農いわて 園芸部

品目	都中央計	前日	前日比	前年	前年比
きゅうり	144	109	133	194	74
トマト	189	114	166	201	94
だいこん	403	390	103	545	74
キャベツ	508	487	104	566	90
ほうれんそう	65	64	102	91	71
レタス	228	245	93	335	68
ねぎ	235	195	121	187	125
計	4,673	4,487	104	5,162	91



全般	： 入荷状況は、多くの品目で関東近在産・西南暖地産が主力となりつつあるものの、夏場の高温による影響を引きずり出荷量が安定していない状況。 販売状況は、全国的な気温低下から秋商材中心に引き合いがあるものの、相場は概ね「もちあい」となった。
きゅうり	： 近在産・西南暖地産中心の入荷であるが夏場の高温の影響から入荷量が伸びず、継続して不足感が強いことから、相場は「強もちあい」となった。
トマト	： 近在産・愛知産・熊本産中心に落ち着いた入荷となり、週末の特売需要で一定の引き合いはあるものの、相場は「もちあい」となった。
ピーマン	： 茨城産・西南暖地産中心の入荷となったが、量販店中心に荷動きは鈍く、相場は「もちあい」となった。
キャベツ	： 近在産中心の入荷となったが、端境の状況から引き続き全体量は少ないため、相場は「強もちあい」となった。
ほうれんそう	： 近在産中心に落ち着いた入荷となったが、不安定な入荷から大きな売り込みは行っておらず、相場は「もちあい」となった。
ねぎ	： 東北産・近在産中心の入荷となったが、消費地の気温低下による需要増から引き合いが強まり、相場は「強もちあい」となった。
生しいたけ	： 東北産・近在産中心の入荷となり、消費地の気温低下から荷動きは回復傾向であるものの、相場は「もちあい」となった。

本県産大田市場品目概況

品目	概況					
きゅうり	5 ^キ □	AM	3,000	B袋	200	#
トマト	4 ^キ □	ALM	2,000	1 ^キ □	-	#
ピーマン	150 ^{グラ}	AM	90~50	バラ4 ^キ □	2,000~1,400	#
キャベツ	10 ^キ □	AL	1,800~1,600			#
だいこん	10 ^キ □	AL	900	2L	800	#
ほうれんそう	170 ^{グラ}	AM	110~100			#
ねぎ	5 ^キ □	AL東	2,200~2,000	A2Lバラ	2,000~1,700	#
生しいたけ	100 ^{グラ}	AM	130~120	バラ2kg	2,000~1,800	#

他県産大田市場品目概況(参考)

品目	概況						
きゅうり	近在	5 ^キ □	AM	3,500~3,300	宮崎	4,000	#
トマト	愛知	4 ^キ □	ALM	2,800~2,500	熊本	2,500~2,300	#
ピーマン	茨城	150 ^{グラ}	AM	110~100	バラ4 ^キ □	2,400~2,000	#
キャベツ	群馬	10 ^キ □	AL	2,000~1,600	千葉	2,000~1,300	#
だいこん	千葉	10 ^キ □	AL	1,000~900	2L	900~800	#
ほうれんそう	群馬	200 ^{グラ}	AM	100	露地	100~80	#
ねぎ	秋田	5 ^キ □	AL東	2,200~2,000	2Lバラ	1,800~1,700	○#
生しいたけ	秋田	100 ^{グラ}	AM	130			#

○=上げ、○#=やや上げ、#=もちあい、△#=やや下げ、△=下げ